

8-4 給油脂図 102

8

- 1) 運行前点検項目の判定基準は自動車使用者に周知徹底を図る。
- 2) 「●」印は法規で義務付けられた点検時期を示し、「○」印は富士重工業㈱で推奨することを示す。
- 3) 「☆」印は保安部品の定期交換を示す。その交換時期は一般走行する不特定多数の車を対象に定めてある。
従って著しく走行条件の異なるものは、これに準拠して交換する。
- 4) 「※」印は初期点検のみを示す。(※1は初期1カ月時、※3は初期3カ月又は5000km時点検を示す。)
- 5) 「高速走行」とは80km/h以上の速度で走行する場合をいう。

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準		備 考	
			運 行 前	自 家 用			事業用等		単 位 千 km				
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎					12 か 月 毎
か じ り 装 置	ハ ン ド ル	遊び，緩み及びがた			●	●		●	●	※3	遊びは直進状態にてホイール 外周でM：0～25mm P：(エンジンON時)0～25mm		M：マニュアル P：パワステ を示す。
		操作具合			●	●		●	●	※3			
	ギ ヤ ・ ボ ッ ク ス	油漏れ				●		●	●				
		取付の緩み				●		●	●				
		軸受部のがた							●				
		ギヤのバックラッシュ							●				ラック・ ピニオン式
	ロ ッ ド 及 び ア ー ム 類	緩み，がた及び損傷			●	●		●	●				
		ボール・ジョイントのダスト・ブ ーツの亀裂及び損傷			●	●		●	●				
		連結部の摩耗及び取付状態							●				
		ナックル・アームの亀裂及びナック ルとの取付状態							●				
	ナ ク ッ ル	連結部のがた			●		●	●					
	か じ 取 り 車 輪	ホ イ ー ル ・ ア ラ イ メ ン ト				●			●		トーイン	1 ± 3 mm	
											キャンバ	1° ± 45	
											キャスト	3° 50' ± 1°	
		左 右 の 回 転 角 度				●			●		内 側	36° 25' + 1° 30' - 2° 30'	
											外 側	33° 10' + 1° 30' - 2° 30'	

点検整備方式

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考	
			運 行 前	自 家 用			事業用等					単 位 千 km
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎			
か じ 取 り 装 置	パ ワ ー ・ ス テ ア	取付けの緩み				●		●	●		電動式	
制 動	ブ レ ー キ ・ ペ ダ ル	遊び及び踏み込んだときの床板との すき間		●	●	●	●	●	●	※1 (1)遊び 1～3mm (2)踏力約20kgで踏込時 床板とのすき間110mm以上		
		踏みしろ及びきき具合	●									
		ブレーキのきき具合										
装 置	駐 車 ブ レ ー キ ・ レ バ ー	引きしろ	●	●	●	●	●	●	●	※1 操作力 20kgのとき 引きしろ 7～9ノッチ 全ストローク 17ノッチ		
		ブレーキのきき具合			●	●	●	●	●	制動力 車両重量の20%以上 操作力 50kg以下		
		ラチェット部の摩耗及び損傷							●			
	ロ ケ ッ ト ブ ル 類	緩み、がた及び損傷				●		●	●			
	ホ イ ス プ 及 び	漏れ、損傷及び取付状態		●	●	●	●	●	●	※1		
	リ ザ ー ・ タ ン ク	液 量	●	●	●	●	●	●	●	※1 液面レベル MAXラインとMINラインの 間にあること		

点検整備方式

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考		
			運 行 前	自 家 用 事 業 用 等								単 位 千 km	
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎				
制 動 装 置	リンダ及びディスク・キャリパ マスタ・シリンダ・ホイール・シ	ホイール・シリンダ及びディスク キャリパの液漏れ			●	●							
		機能，摩耗及び損傷				●			●				
	倍 力 装 置	機能				●							
		油密及び気密								●			
	ブ レ ー キ ・ ド ラ ム 及 び ブ レ ー キ ・ シ ュ ー	ドラムとライニングとのすき間			●	●	●	●	●			自動調整式	
		シューの摺動部分及びライニングの 摩耗			●	●			●	●	標準厚さ 使用限度	4.4mm 1.7mm	
		ドラムの摩耗及び損傷				●				●	標 準 径 使用限度	180.0mm 182.0mm	
	バ ッ ク ・ プ レ ー ト	バック・プレートの状態								●			
	ブ レ ー キ ・ デ ィ ス ク 及 び パ ッ ド	ディスクとパッドとのすき間			●	●			●	●			
		パッドの摩耗			●	●			●	●	※3 標準厚さ 使用限度	9.0mm 1.5mm	
		ディスクの摩耗及び損傷				●				●	標準厚さ 使用限度	18.0mm 16.0mm	
	走 行 装 置	フ ロ ン ト	損傷及び変形								●		
リ ヤ ・ ハ ウ ジ ン グ		損傷及び変形								●			

点検整備方式

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考
			運 行 前	自 家 用			事 業 用 等		単 位 千 km		
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎			
走 <											

点検整備方式

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考			
			運 行 前	自 家 用 事 業 用 等								単 位 千 km		
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎					
動 力 伝 達 装 置	ク ラ ッ チ	ペダルの遊び及び切れたときの床板とのすき間		●	●	●	●	●	●	※1	遊び 10～25mm 切れたときの床板とのすき間 90mm以上	MT車のみ		
		作 用				●	●	●	●	●	※1		※1は MT車のみ	
	ト ラ ン ス ・ ミ ッ シ ヨ ン	油漏れ及び損傷				●	●	●	●	●	※1	MT車：フィラ・プラグ穴下 端から0～5mmの間 にあること ECVT車：レベルゲージの 上限～下限目印線 の間にあること	※1は漏れ のみ	
		操作機構のがた					●				●			
	プ ロ ペ ラ ・ シ ャ フ ト	連結部の緩み					●		●	●	※1			
		自在継手部のダスト・ブーツの亀裂及び損傷				●	●			●	●			
		スプライン部のがた					●				●			
		自在継手部のがた					●				●			
		プロペラ・シャフトの振れ									●	0.6mm以下	4WD車のみ	
		アクスル・シャフトのねじれ及び亀裂									●			
デ ン フ ァ レ ル	油漏れ及び油量				●	●	●	●	●	※1	フィラ・プラグ穴下端から 0～5mmの間にあること	※1は漏れ のみ 4WD車のみ		
電 気 装 置	点 火	点火プラグの状態		●	●	●	●	●	●		プラグ・ギャップ1.0～1.1mm			
		点 火 時 期										(単位：BTDC° /rpm)	NAはキャ ブレータを 示す	
											※1	スーパチャージャ車		4／800
				●	●	●	●	●	●	※3	NA パワステ無MT車	6／800		
											NA MTパワステ車	6／850		
										NA ECVT車	6／900			
	装 置	断熱器の状態				●	●	●	●	●	※1 ※3	ポイントギャップ 0.4～0.55mm	接点式のみ	
ディストリビュータのキャップの状態					●	●		●	●					
		進角装置(遅角機構を含む。)の機能				●	●		●	●		キャブレ ータ車のみ		

点検整備方式

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考	
			運 行 前	自 家 用			事業用等					単 位 千 km
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎			
電 気 装 置	バ ッ テ リ	液 量		●	●	●	●	●	●	液面レベル 上限～下限目印線の間にある こと		
		液の比重			●	●		●	●	液温20℃ のとき 比重 1.240～1.280		
		ターミナル部の接続状態			●	●		●	●			
	電 気 配 線	接続部の緩み及び損傷				●	●	●	●	※1 ※3		
原 動 機	本 体	かかり具合及び異音			●	●	●	●	●			
		低速及び加速の状態			●	●	●	●	●	●	アイドリング回転数(単位：rpm)	NAはキャ ブレータを 示す
											スーパチャージャ車 800	
											NA パワステ無MT車	
											NA MTパワステ車 850	
											NA ECVT車 900	
	排気の状態		●	●	●	●	●	●				
	エア・クリーナ・エレメントの状態			●	●	●	●	●				
	シリンダ・ヘッド及びマニホールド 各部の締付状態								●	締付けトルク シリンダ・ヘッド(冷間) 3.5～4.0kg・m マニホールド 吸気 1.5～1.7kg・m 排気 3.0～5.0kg・m		
	圧縮圧力									●	(単位：kg/cm ² -rpm)	()内は スーパチャ ージャ車を 示す
								圧縮圧力限界	各気筒間差			
								4CyL				
									●	9.8-300 (8.3-300)	1.0kg/cm ² 以内	
	弁すき間								●	※1 (冷間) 吸 気 0.15mm 排 気 0.20mm		
潤滑装置	油の汚れ及び量		●	●	●	●	●	●	●	レベル・ゲージのF～L間に あること		
	油漏れ			●	●	●	●	●	●	※1		
	オイルの量	●										

点検整備方式

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考		
			運 行 前	自 家 用			事 業 用 等					単 位 千 km	
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎				
原 動 機	燃 料 装 置	燃料漏れ			●	●	●	●	●	※1			
		キャブレタのリンク機構の状態				●		●	●			キャブレ タ車のみ	
		スロットル・バルブ及びチョーク・ バルブの状態				●		●	●				
		燃料の量	●										
	冷 却 装 置	水 量	●	●	●	●	●	●	●		リザーバ・タンクのF～L間 にあること。		
		水漏れ	●		●	●		●	●	※1			
		ラジエータ・キャップの機能				●		●	●		開弁圧 0.8～1.0kg/cm²		
	ばい煙、悪臭のあるガス、有毒なガス等の発散防止装置	ブガス還元装置				●			●				
		排出抑制装置 燃料蒸発ガス	配管等の損傷				●			●			
			チャコール・キャニスタの詰まり及 び損傷				●			●			
			チェック・バルブの機能				●			●			
		一酸化炭素等 発散防止装置	触媒反応方式等排出ガス減少装置の 取付けの緩み及び損傷			●	●		●	●			
配管の損傷及び取付状態					●	●		●	●				
熱害防 止装置	遮熱板の取付けの緩み及び損傷			●	●		●	●					
灯 火 方 向 装 置 指 示 器 及 び	作 用		●	●	●	●	●	●	※3				
	点滅具合、汚れ及び損傷	●											

点検整備方式

点 検 整 備 項 目		点 検 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考	
		運 行 前	自 家 用			事業用等		単 位 千 km			
			6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎				12 か 月 毎
警告器、窓拭器、洗 浄液噴射装置、デフ ロスタ及び施錠装置	作 用			●	●			●	●		
後写鏡及び射鏡反	写影の状態	●									
反射器及び登録 自動車番号又は 車両番号標	汚れ及び損傷	●									
計 器	作 用			●	●			●	●		
エキゾースト及び マフラス	取付けの緩み及び損傷			●	●			●	●		
	マフラの機能				●				●		
車枠及び車体	ドア・ロックの機能				●			●	●		
	緩み及び損傷				●			●	●		
座 席	座席ベルトの状態				●				●		
前日 の運行 にお いて 異常 が認 め ら れた 箇所	当該箇所に異常がない事を確認	●									
そ の 他	シャシ各部の給油脂状態			●	●	●	●	●			

点検整備方式

■ メーカー推奨項目

点 検 整 備 項 目			点 検 整 備 時 期							判 定 基 準	備 考		
			運 行 前	自 家 用			事 業 用 等					走 行 の 整 備 千 km	交 換 期 年 毎
				6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎	12 か 月 毎				
制 動 装 置	リ・ ザー ン バ ク	ブレーキ液の交換								2 (1)		()内は 事業用等	
	保	マスタ・シリンダ, ホイール・シリ ンダ及びディスク・キャリパのゴム 部品の交換								☆ 2 (1)		()内は 事業用等	
	安	ブレーキ・ホースの交換								☆ 4 (2)		()内は 事業用等	
	部	倍力装置ゴム部品の交換								☆ 4 (2)		()内は 事業用等	
	品	倍力装置バキューム・ホースの交換								☆ 4 (2)		()内は 事業用等	
動 力 伝 達 装 置	ト ミ ッ シ ョ ン ・ シ フ ト	トランス・ミッション・オイルの 交換							40				
	・ シ フ ト	カーボン・ブラシの摩耗				○			○		摩耗限界マークまで	ECVT 車 のみ	
	デ ン フ シ ャ レ ル	ギヤ・オイルの交換								40		4WD車の フロント・ デファレン シャルのみ	

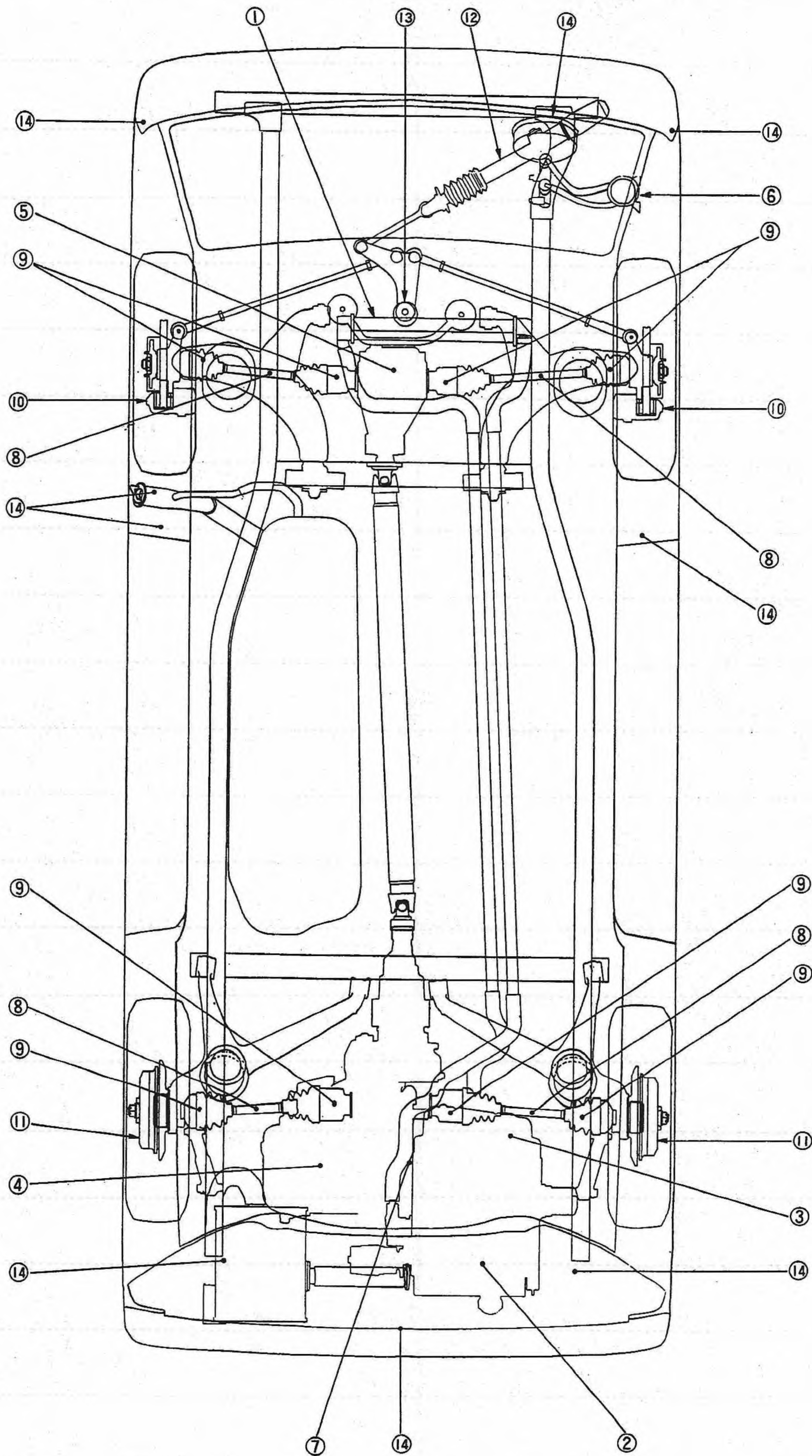
点検整備方式

点 検 整 備 項 目		点 検 整 備 時 期								判 定 基 準	備 考	
		運 行 前	自 家 用			事 業 用 等		走 行 の 整 備 千 km	交 換 期 年 毎			
			6 か 月 毎	12 か 月 毎	24 か 月 毎	1 か 月 毎	3 か 月 毎					12 か 月 毎
電 気 装 置	点火装置								10			
	充電発電機		○	○	○	○	○	○	※1	ベルトの中央部を約10kg の力で押したときのたわみ 11～13mm 〔 7 ～ 9 mm 〕 { 5 ～ 7 mm } { 4 ～ 6 mm }	[]内は スーパーチャージャ エアコン無車を 示す ()内は NAエアコン車を 示す { }内は スーパーチャージャ エアコン車を示す	
原 動 機	本 体	エア・クリーナ・エレメントの交換							20	1		
		タイミング・ベルトの緩み			○	○			○	※1		
		タイミング・ベルトの交換									4	
		スーパーチャージャの油量点検				○			○			スーパーチャ ージャ車の み
		スーパーチャージャ・ベルトの緩み 及び損傷		○	○	○		○	○		ベルトの中央部を約10kg の力で押したときのたわ み 6 ～ 8 mm	スーパーチャ ージャ車の み
	潤 滑 装 置	オイル・フィルタの交換								10		
エンジン・オイルの交換									10 (5) [5]	0.5	()内 は SC 級 オイ ル 使用 の 場 合 を 示 す []内はス ーパーチャ ージャ車を示 す	
力	燃料装置								20	1		
	冷却装置								40	2		
	保安部品									☆ 4 (2)	()内は事 業用等	

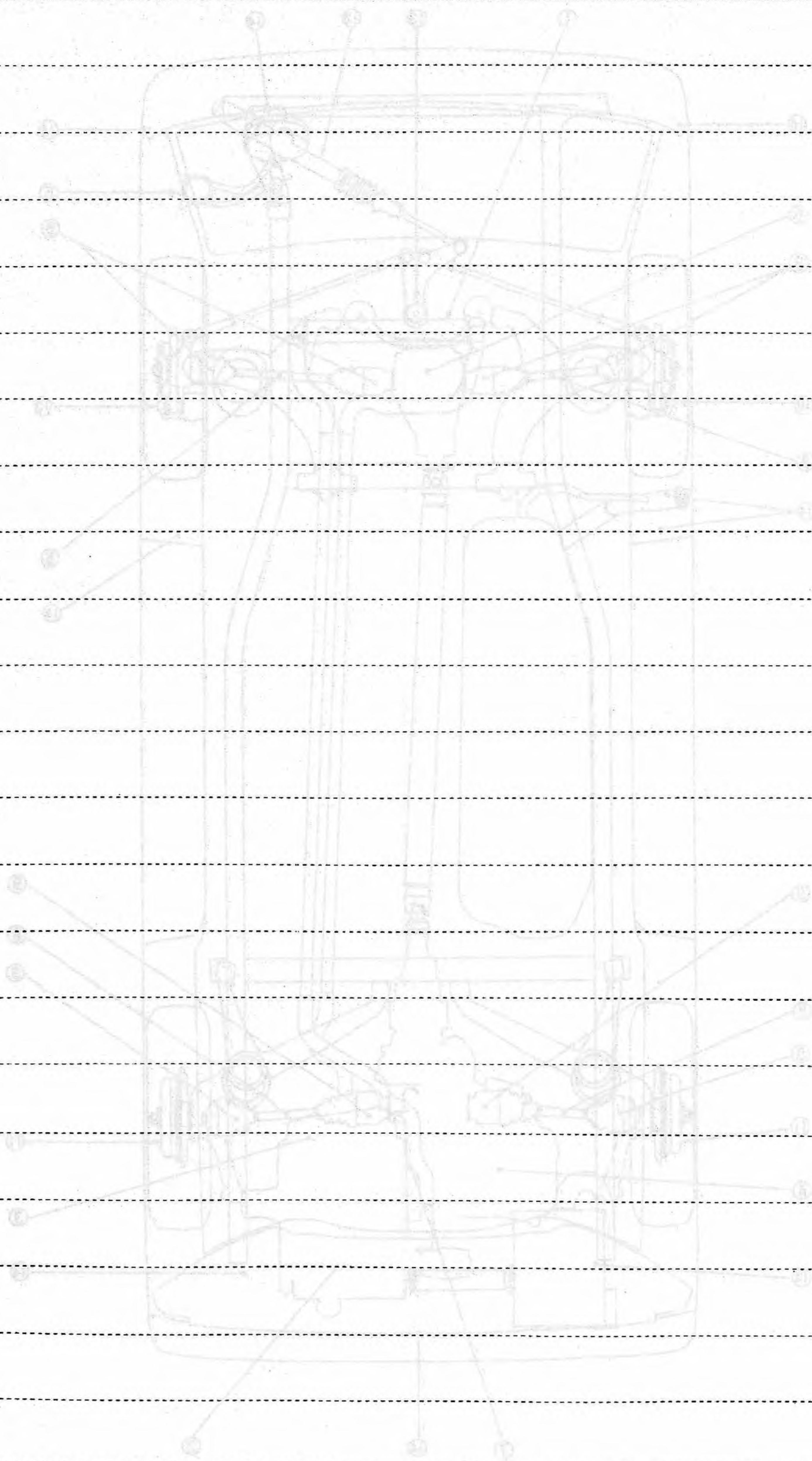
<エンジン>						キャブレータ (NA)	SC	
		キャブレータ (NA)	SC	オルタネータ	出 力	12V-45A	12V-50A	
					調整電圧	14.5V		
エンジン型式		ENO 7 C	ENO 7 Y	スタータ	出 力 (kW)	日本製：0.65 三菱製：0.65, 0.75		
排気量 cc	658			サーモスタット	開き初め温度℃	78		
内径×行程mm	56.0×66.8				開き終り温度℃	93		
最高出力PS/rpm (ネット)		40/6500	55/6200	エンジンオイル油量 ℓ		3.0(MT) 3.1(ECVT)		
最大トルクkg・m/rpm(ネット)		5.5/3500	7.1/3800	Vリブドベルト のゆるみ mm/10kg	ACG	9～11/10 (11～13/10)	7～8/10 (7～9/10)	
圧縮比		9.8	8.3		ACG+A/C	5～6/10 (5～7/10)	—	
圧縮圧力kg/cm ² /rpm		11.3/300	9.8/300		SC	—	6～8/10 (7～9/10)	
シリンダヘッド歪み限度 mm	0.05			アイドルCO濃度		1.5%以下	—	
シリンダヘッド研摩限度 mm	0.10			アイドルHC濃度		1000ppm以下	—	
シリンダブロック歪み限度 mm	0.05			<トランスミッション>				
シリンダブロック研摩限度 mm	0.15					2 WD	4 WD	
スパークプラグ	NGK：BKR6E－11, BKR5E－11 K20PR－U11, KI6PR－U11			ギヤオイル量 (トランスミッション)		1.8	セレクトティブ：2.0 デフロック付：2.1 フルタイム：2.2	
スパークプラグキャップmm	1.0～1.1			ギヤオイル量 (フロントデフ)		0.8 ℓ (フリーアクスル付：0.9 ℓ)		
イグニッション コイル	1次コイル抵抗	1.2Ω	0.9Ω	ECVTフルード量		2 WD：2.7～3.0 ℓ 4 WD：3.9～4.2 ℓ		
	2次コイル抵抗	26KΩ	10KΩ	<ボデー>				
	コンデンサ	0.25μF	0.47μF			2 WD	4 WD	
	外付抵抗	1.7Ω	—	フューエルタンク容量		40 ℓ		
点火時期BTDC° /rpm	6/800(MT, パワステ無) 6/850(MT, パワステ有) 6/900(ECVT車)		4° /800	フューエル ポンプ 吐出量 ℓ/h	NA	15	—	
バルブ クリアランス	インテーク	0.15(冷間)			ラジエータキャップ 開弁圧 kg/cm ²	正圧側	0.9±0.15	
	エキゾースト	0.20(冷間)				負圧側	－0.05以下	
ヘッドボルト 締付トルク(冷間)		3.0kg-mで締付後一旦ゆるめ 2.0kg-mにて締付後、更に90° 締付ける。 [参考]この時締付トルクは3.5～4.0kg-mの範囲になる。			ブレーキ ペダル	遊び	1～3 mm	
マニホールド 締付トルク (冷間)	インテーク	1.6±0.1kg-m			クラッチ ペダル	床下とのすき間	110mm以上	
	エキゾースト	3.5±0.5kg-m(本文参照)				遊び	10～25mm	
						床下とのすき間	90mm以上	

		2 WD	4 WD
フロント ホイール アラメント	トーイン	IN 1 ± 3	
	キャンバ	1° ± 45'	
	キャスタ	3° 50' ± 1°	
リヤ ホイール アラメント	トーイン	IN 1 ± 3	
	キャンバ	0° 50' ± 45'	
アクスルナット締付トルク		18kg-m	
ホイールサイズ		12×4.00B	
ホイールナット締付トルク		8～10.0kg-m	
ハンドルの遊び		0～25mm	
舵 角	内 側	$36^{\circ} 25' + \frac{1^{\circ}}{2} - \frac{30'}{30'}$	
	外 側	$33^{\circ} 10' + \frac{1^{\circ}}{2} - \frac{30'}{30'}$	
フロントディスク の厚さ mm	標 準	18mm	
	限 度	15.5mm	
フロントブレーキ パッドの厚さ	標 準	9 mm	
	限 度	1.5mm	
ライニング厚さ	標 準	4.4mm	
	限 度	1.7mm	
ドラム内径		180mm	
ブレーキレバー	操作力	20kg	
	引き代	7～9ノッチ	
バッテリー型式()は 5時間率容量を示す	一 般	26A17R (12V-21Ah)	38B20R (12V-28Ah)
	寒冷地	38B20R (12V-28Ah)	

No.	給油個所名		油 脂 名		備 考
1	ラジエータ		冷却水	スバル純正クーラント	
2	エンジン		エンジンオイル	スバルモータオイル ◎HG(SE級) ◎4WD(SF級) ◎スーパー(SE級) ・レッド(SD級) ・ゴールド(SD級)	◎印：推奨オイルを示す
3	スーパーチャージャ			スーパーチャージャオイル	通常はオイル量点検
4	トランスミッション	MT	トランスミッションオイル	スバルギヤオイル エクストラ75/80	
		ECVT	トランスミッションフルード	スバルECVTフルード	
5	フロントデファレンシャル		フロントデファレンシャルオイル	トランスミッションオイル(MT)に同じ	
6	ブレーキ		ブレーキフルード	スバル純正ブレーキフルードS	
7	トランスミッション メインシャフトスプライン部		グリース	FX2200クラッチグリース	
8	アクスルシャフト ベアリング&オイルシール		グリース	シェル6459N	
9	BJ DOJ		グリース	モリレックスNo.2 またはサンライト TB2-A	
	TJ			SSG-6003	
10	ブレーキ	ホイール シリンダ	グリース	ニグループRX-2	ピストンブーツ内
		パッド	グリース	PBCグリース	パッドとサポートの摺動部 パッドとシムの接触面
11	ドラムブレーキ シューとバックプレートの接触面		グリース	ブレーキグリース (ダフコーニング：モリコート7439)	
12	ステアリングギヤボックス		グリース	バリエントグリースM2	
13	ギヤチェンジレバー摺動部		グリース	出光ダフニコロニクスNO.2	
14	その他 ペダル摺動部、リヤゲートヒンジ、 ドアヒンジ、ドアチェック、 エンジンフードロック部、フューエル フィラリッド		グリース	サンライト2号 オートレックスA コパコート	



MEMO



Handwriting practice area with 20 horizontal dashed lines.

MEMO

MEMO

A large rectangular area with a solid black border, containing 20 horizontal dashed lines for writing.

——関連資料——

SAMBAR	整備解説書 上巻	'90- 3	G7271A
SAMBAR	整備解説書 下巻	'90- 3	G7272A
SAMBAR	新型車解説書 概要編	'90- 3	U7272A
SAMBAR	新型車解説書	'90- 3	U7271A
SAMBAR	電子制御装置		
	トラブルシューティング マニュアル	'90- 3	P7271A
SAMBAR	電気配線図表	'90- 3	X7271A
SAMBAR	新型車解説書 整備		
	解説書(LPG車)	'90- 7	U7273A

A-4.0-106

1991年 9 月 発行 1 版

禁複製・転載

——実費890円——

(消費税は含まれておりません)

編 集・発 行 **富士重工業株式会社**

東京都新宿区西新宿一丁目7番2号

問い合わせ先：国内営業本部国内サービス部
サービス教育課



富士重工業株式会社

G7281A